

神奈川県精神神経科診療所協会  
2025 年 2 月役員会議事録

日 時 : 2025 年 2 月 20 日(木) 19 時 30 分より

開催場所 : ホテルプラム

出席者: 赤塚英則、鏑木宏、萩元浩、三村圭美、内門大丈、長谷川洋、三木和平、上村誠、川名  
明德、川原健資、小堀真、佐藤嗣有子、根岸夏己、猪股誠司、瀬尾裕香、山田芳輝 16  
名出席(敬称略、順不同)

I. 会長挨拶 年度末が近づいてきています。決算・予算案も審議をお願いしたいと思いま  
す。

II. 前回議事録 承認

III. 議案

1. 入退会 なし

2. 報告事項

(ア)日精診

2 月 1 日、2 日、チームリハは 160 名の参加。第 2 回日本外来精神医学会は 9 月 13  
日、14 日に六甲アイランド、ベイシェラトンで開催、15 日はオプションルツアーで万博  
の見学を企画。総会は 6 月 8 日(日)に開催予定。第 3 回日本外来精神医学会は 2026  
年 6 月 21 日、22 日にパシフィコ横浜で開催。東日本大震災の義援金を日精診として  
継続するかは審議中。日精診共同事業として「産業メンタルヘルス研究会」、「児童の  
こころと発達の研究学会」、「社会保障研究会」、「老年精神医学研究会」、「医療問題検  
討会」、「精神科診療所ディケア研究会」が承認。

(イ)講演会

1 月 24 日(金) Web配信 21 名

共催:持田製薬

「精神疾患と慢性便秘症」

村岡 寛之 先生(北里大学医学部 精神科学)

2 月 6 日(木) ホテルプラム 34 名

共催:ツムラ

精神科医が知っておきたい心身を整える漢方～隠れ貧血を見逃さない～」

小池 雅美 先生(山本メディカルセンター)

2 月 13 日(木) Web配信 17 名

共催:Meiji Seika ファルマ

「現代型気分障害に対する理解とアプローチ」

浅見剛先生(横浜市立大学医学部 精神医学)

(ウ)神奈川県職員メンタルヘルス相談

4 月から予約含めて合計 42 件、21 か所の医療機関が協力。

次年度から月から金の受付ではなく、月、水、金の 10 時から 15 時に変更に。

(エ)ホームページ、空床情報

神精診のメールアドレスがハッキングにあったが復旧できている。

(オ)PST 株式会社臨床研究

患者さんへの謝礼受領書の作成を PST に依頼。症例すべて完了してから HAM-D データを提出、控えを医療機関にいただけるよう要望することに。

(カ)レセプト請求

審査委員が6月から国保、支払基金とも交代となる。

(キ)県の救急への協力体制について

以前行っていた情報センターへの電話番号の登録に関して再開を検討。

3. 協議事項

(ア)講演会

3月11日(火)

会場：横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ・Web配信 ハイブリッド開催

共催：エーザイ

「出口を見据えたこれからの不眠症治療戦略

～最新エビデンスに基づいた不眠症治療について～」

内村 直尚 先生(久留米大学 学長)

(イ)研究会

医療問題検討会

2月28日

会場：ホテルプラム

「市販薬オーバードーズの現状と課題」

松本 俊彦 先生(国立精神・神経医療研究センター)

第3回社会保障研究会

3月1日

会場：ホテルプラム

「年収の壁からみえる社会保障の課題」

「こころの不調を持つひとの語りに耳をかたむけて」

猪熊 律子 氏(読売新聞東京本社編集委員)

(ウ)協会誌

3月末に発行に。

広告掲載の依頼中。

(エ)60周年記念事業、60周年記念誌

銀行口座を開設し、50周年を参考に準備をすすめている。

(オ)仮決算・予算案

来月の役員会で検討する。

(カ)会員が主催する学会への支援

「第14回日本認知症予防学会」(9月12日から14日、都市センターホテルで開催)

内門大丈副会長が大会長。後援などは依頼があれば検討する。

(キ)今後の役員会日程

次回の役員会は3月 27 日。

総会は 5 月 31 日に。

議事録署名人

萩元 浩

鎚木 宏

赤塚 英則